



「原六郎コレクションの名品」

ハラ ミュージアム アーク 特別展示室 観海庵
[前期] 2020年3月14日 [土] - 5月13日 [水]
[後期] 2020年5月15日 [金] - 7月5日 [日]



1 蛇足「霊昭女図」室町時代（前期出品作品）



2 雪村周継「列子御風図」室町時代（後期出品作品）

在家にありながら深く禅に帰依したとされる霊昭女が主題の作品は、わが国では室町時代以降に多く描かれました。道術を究め風を御すことが出来たとされる列子を描いた雪村周継筆の「列子御風図」も同時代の作とみなされています。ここでは、東洋古美術からなる原六郎コレクションより、絵画・書蹟を選びすぐり、現代美術作品と取り合わせ展観いたします。



3 本阿弥光悦「蝶下絵和歌巻（古今和歌集春歌上）」江戸時代

●古美術 出品作品

【全期】本阿弥光悦「蝶下絵和歌巻（古今和歌集春歌上）」江戸時代

【前期】狩野派「蘭亭図」（三井寺旧日光院客殿障壁画）桃山～江戸時代／「仏涅槃図」桃山時代
伝 蛇足「靈昭女図」室町時代／「浪に千鳥蒔絵提重」江戸時代 など

【後期】狩野派「蘭亭図」（三井寺旧日光院客殿障壁画）桃山～江戸時代／雪村周継「列子御風図」室町時代
狩野探幽「蛤蜊観音図」江戸時代／「紫陽花蒔絵重箱」江戸時代 など

●現代美術 出品作家

アニッシュ カプーア／青木野枝 など

■特別展示室 観海庵（かんかいあん）とは

1988年の開館以来、世界の現代美術を紹介してきたハラ ミュージアム アークは、2008年、創立20周年を記念して、特別展示室「観海庵」を増設、従来の現代美術館としての活動に加え、当館ならではの視点で古美術を紹介しています。「観海庵」を手がけたのは、ハラ ミュージアム アークを設計した建築家 磯崎 新。書院造を参照して設計された空間での展示を通し、伝統と現代の交差する新しい体験の場をお楽しみいただいております。



特別展示室 観海庵内観

【開催概要】

展覧会名 原六郎コレクションの名品

会 期 【前期】2020年3月14日[土]—5月13日[水] 【後期】2020年5月15日[金]—7月5日[日]

会 場 ハラ ミュージアム アーク 特別展示室 観海庵

〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855-1 Tel 0279-24-6585 E-mail arc@haramuseum.or.jp

休 館 日 木曜日（4月30日は開館）

開館時間 9:30am-4:30pm（入館は4:00pmまで）

入 館 料 一般1,100円、大高生700円、小中生500円、70歳以上550円

※「ザ・ポートレート」展（現代美術ギャラリー）も併せてご鑑賞いただけます。

原美術館メンバーシップ会員は無料、学期中の土曜日は群馬県内の小中学生の入館無料

20名様以上団体割引／学校団体は特別料金規定あり

伊香保グリーン牧場とのセット券（一般1,800円、大高生1,500円、中学生1,400円、小学生800円）

※ゴールデンウィーク期間の取り扱いは休止いたします。

交通案内 JR 上越線「渋川駅」より伊香保温泉行バスにて約15分、「グリーン牧場前」下車、徒歩5分。
車の場合、関越自動車道「渋川・伊香保IC」より8Km、約15分。無料駐車場あり（50台）。

◆JR バス上州ゆめぐり号（東京駅・新宿駅⇄渋川駅・伊香保・草津温泉）

<http://time.jrbuskanto.co.jp/bk03010.html>

◆関越交通バス 伊香保四万温泉号（東京駅⇄グリーン牧場前/1日1便）※～5月6日まで

<https://kan-etsu.net/publics/index/53/>

ウェブサイト <https://www.haramuseum.or.jp> Twitter @HaraMuseumARC

担当学芸員 青野

取材・図版提供などのお問い合わせ先：ハラ ミュージアム アーク 広報 山川、柳田

Tel 0279-24-6585 Fax 0279-24-0449 E-mail press@haramuseum.or.jp